



外国出張報告書

平成 26 年 10 月 23 日

1. 出張国名 ブルキナファソ、パラグアイ
2. 出張月 26 年 9 月～10 月
3. 出張目的 JIRCAS セミナーでの発表、対象村での現地調査活動状況の確認、
プログラム CDM (PoA) 形成のための関係機関等の調整、
植林の促進：A

4. 成果の概要

(1) JIRCAS セミナーでの発表 (ブルキナファソ)

9 月 16 日、JIRCAS 主催によるセミナーにおいて、プロジェクトの紹介を行った。同セミナーには、在ブルキナファソ日本大使、ブルキナファソ環境持続開発大臣、科学技術革新省次官、JICA ブルキナファソ事務所長等が出席した。

(2) 対象村での現地調査活動状況の確認 (ブルキナファソ)

展示圃場において、植栽したユーカリ、ニーム等の樹木および樹間に播種したカウピー(ササゲ)の生育状況が良好であることを確認した。

(3) プログラム CDM (PoA) 形成のための関係機関等との調整 (土地所有にかかる情報の整備含む) (パラグアイ)

プログラム CDM の形成において、設計書作成で必要となる土地の法的権利の取り扱いに関して関係機関と協議し、参考情報を得た。

(4) 植林の促進 (育苗作業、植林研修、苗木配布の実施) (パラグアイ)

育苗状況、農家への苗木の配布について、苗畑での生産作業の状況および農家への配布作業状況を確認した。